

レベル：中級
領域：「産業・組織領域」

2022年度
一般社団法人 日本臨床心理士会 臨床心理講座

組織アプローチの理論と実践

開催日時：2023年2月19日（日）10:00～16:30
開催方法：オンライン開催
企画委員会：産業・組織領域委員会

◆企画主旨◆

臨床心理士の支援は組織も重要な対象です。しかしながら、個人支援と比較して組織支援についての研鑽機会は限られており、試行錯誤の中で支援にあたられている方も多いのではないのでしょうか。そこで今回、産業心理臨床の観点から「組織」を対象とした講座を企画しました。午前中は講義形式で組織アプローチの基本的な知識と考え方を紹介します。午後は組織支援で求められる「研修」と「企画・提案」に関する手法をワークショップ形式で実践的に学びます。産業心理臨床の現場では「組織」の視点は欠かせません。組織アプローチに関心のある方のご参加をお待ちしています。

※**午後は参加者同士のグループワーク**の時間を設定しています。グループワークに参加いただける方のみご参加ください。またグループ分けの参考にいたしますので、申込の際、「**勤務先欄**」の冒頭に**主要領域A～E**（A：事業場内産業保健スタッフ、人事部門、B：外部EAP、C：特例子会社など障害者雇用に関する現場、D：職場復帰支援、ハローワーク等の職場復帰または就労支援、E：その他）を**ご記入ください**。

※本講座は、産業・組織領域での臨床経験を有している方を想定した内容となっています。**経験者向けの難易度**であることをご了承ください。

主催

一般社団法人 日本臨床心理士会



◆ 開催内容

全てのオンライン研修・受講していただき、受講合計時間が5時間以上となった方は資格更新ポイントの付与対象者となります。

午前の部 (10:00～11:40)

10:00～10:10	趣旨説明、ワークに関するガイダンス	
10:10～11:40	テーマ	組織アプローチの考え方
	講師	春藤 行敏 (ダイハツ工業株式会社・委員)
	内容	産業心理臨床において、組織に働きかけること (ポピュレーションアプローチ) が、個人のWell-beingを高めるという視点を持つことが重要です。今回、いくつかのデータ、理論を紹介し、心理職による組織理解・組織介入のヒントとします。
11:40～12:40	<< お 昼 休 み >>	

午後の部 (12:40～16:30)

12:40～14:10	テーマ	組織アプローチの手法 一研修	 グループワーク
	講師	坊 隆史 (東洋学園大学・委員)	
	内容	産業心理臨床の代表的な手法として「研修」があります。その対象は労働者個人からトップマネジメントまでと幅広いものです。今回は組織アプローチの中心的な対象である管理監督者に対するラインケア研修に注目し、ラインケア研修を依頼された際の企画から実施までのプロセス、研修中の留意点などをワークショップ形式で学びます。	
14:25～15:55	テーマ	組織アプローチの手法 一企画・提案	 グループワーク
	講師	打和 登 (北九州病院・委員)	
	内容	産業心理臨床の場面では、組織 (人事・労務部門や経営者) へ意見を具申したり、メンタルヘルス対策を企画・提案する状況があります。しかしながら、組織に対して「従業員の健康のため」「安全配慮義務を履行するため」などと訴求するのみでは、意見を受け入れてもらえない場合も少なくありません。今回は、組織に企画・提案等をしていく上で役立つ視点等についてワークショップ形式で学びます。	
16:00～16:30	まとめ		

※ 開催内容は変更されることがありますのでご了承ください。

Copyright(C) Japanese Society of Certified Clinical Psychologists All Rights Reserved.

◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（1）

- ・当研修会は、Zoomというツールを使用します。Zoomミーティングを経験されている方を対象にしています。Zoomの使用方法やビデオ・マイクの操作を理解していることが必要です。なお、当会では、Zoomや機材に関するお問合せには対応いたしかねます。
- ・パソコンもしくはタブレットでの参加をお願いします。スマートフォンでの参加も可能ですが、資料を画面共有した際に文字が見えにくい場合等があり推奨しません。
- ・有線または無線ブロードバンド回線、ビデオ・マイク（内蔵もしくは外付け）が必須となります。
- ・当研修会は、資格更新ポイントの付与を前提としていることから、ビデオは常に「オン」の状態を受講いただきます。当研修会のZoomはフォーカスモードを使用していますので、事務局では参加者のビデオ画面は見えますが、参加者は別の参加者のビデオ画面が見えません。
- ・また、マイクは通常「ミュート」とし、必要に応じて「ミュート」を解除していただきます。
- ・参加者のパソコン等の性能（CPU等）やインターネット接続回線（Wi-Fi電波が弱いなど）によっては、正常に受講いただけない場合があります。必ず、事前にご確認ください。参加者の機器やインターネット接続、環境を原因とするトラブルなどが発生した場合には、オンライン研修会・開催中の対応はできません。

◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（2）

- ・初めて Zoom を利用する方は、Zoom アプリケーションをインストールしてください。
https://zoom.us/download#client_4meeting
また、アプリケーションインストール後に1度接続テストをしてみてください。
<https://zoom.us/test>
- ・Zoomのシステム要件は、[こちら](#)を参照ください。
- ・参加するだけならば、Zoomアカウントの登録は不要です。
- ・研修会当日に、Zoomのシステムや当会に起因するトラブルが原因で中断・中止した場合、時間の延長・別日程での開催のいずれかの対応を行います。
なお、当会はそれによって生じる損失の責任を負うことはできません。
- ・受講者1名につき1端末で参加してください。複数端末で受講されていることが確認された場合、強制退出していただくことがあります。
- ・1名分の申込みでの複数名の聴講は禁止します。
- ・参加者による録音・録画は如何なる場合も禁止します。

◆ 申込から参加までの流れ

- ・ 申込が完了した時点で、申込時に入力されたメールアドレスあてに研修会お申込み自動返信メールが届きます。自動返信メールには、付番された研修会・講座番号、受付番号や申込時の入力内容が記載されるとともに、参加費のお支払い方法等をお知らせしています。
なお、事前登録が完了するまでメールを保管してください。
- ・ お申込みから1週間以内に参加費を指定の口座にお振込みください。
- ・ 参加費のお振込みが当会に通知されるまでには、最短で3営業日を要します。
- ・ 参加費の振込みが確認された後、「オンライン研修会参加のための事前登録のお願い」のメールをお送りします。オンライン研修会参加のためのZoom事前登録を行っていただく必要がありますので、メールに記載されている期日までに事前登録の手続きをお願いします。
- ・ 事前登録を行っていただくと、数日以内に「招待メール」が届きます。
この「招待メール」に記載の手順により当日オンライン研修会に参加していただくこととなりますので、研修会が終了するまでメールを保管してください。
- ・ 研修会開催日の1営業日前を目処に「招待メール」を再送信いたします。
先の「招待メール」を紛失した場合は、こちらを使用して当日ご参加ください。

※研修会を受講するにあたって、一部のメールが迷惑メールに入る事があります。

事前に下記メールアドレスを迷惑メールに入らない様に設定をお願いします。

- ・ no-reply@zoom.us
- ・ kouza@jscpp.jp